

# 月刊 まつなみ

発行2009年1月1日



撮影：東陽町 山田 晋司



## 交通のご案内

新幹線羽島駅 — 西笠松 — 松波総合病院

徒歩約15分

タクシー20分

名鉄岐阜駅 — 西笠松 — 松波総合病院

徒歩約15分

タクシー20分

名鉄名古屋駅 — 笠松 — 松波総合病院

徒歩約15分



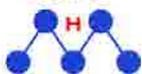
2009

No.111

1

January

●発行●

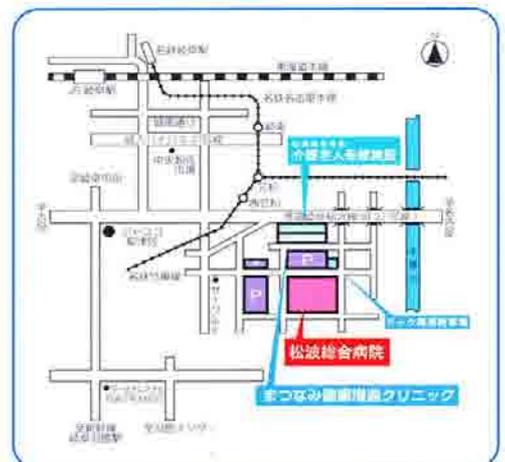


松波総合病院

羽島郡笠松町田代185の1  
TEL.058-388-0111(代)

## 目次

- 2009年 年頭にあたって  
新年のご挨拶
- 当院の管理栄養士と病院給食紹介  
1月のお知らせ
- 外来基本診療体制



## 2009年 年頭にあたって

社会医療法人 蘇西厚生会

松波総合病院 理事長 松波 英寿

新年あけましておめでとうございます。新年を迎えるにあたり、旧年を振り返ってみます。

2008年は世界中でさまざまな問題が発生し、大きく社会が混乱しました。さまざまな問題の中で、21世紀の世界情勢に大きく影響する事柄は、アメリカ発の金融危機とロシアのグルジアへの侵攻でしょう。前者は金融のみならず、実態経済にも大きく影響し、未曾有の大不況に突入する前夜のような状況になりつつあります。

後者の問題は、国際社会もアメリカもその行為に対して何の対策もとれず、静観した事です。これは、アメリカを中心とした国際社会の秩序が完全に崩れさったことを意味していると思います。金融のみならず、軍事のパワーバランスまでもが、今後より大きく変革すると思われる。このような非常に危うい状態に我々は立たされていると認識しなければならないと思います。

勿論医療を取り巻く状況も近年中によくなると思っている方は一人もいないでしょう。医療費が伸びることはたしかに大きな問題ですが、医師・看護師不足のみならず、医療制度そのものが崩壊する可能性が迫っているとも考えられます。医療は本来、衣食住と共に文明国家で人が生きていくうえで、最低限保障されなければならないものです。このような中でも、我々は

工夫して、自ら努力してできることを行い、現状を改善しなければなりません。それは、いかに効率よく患者様を治療し患者様に満足を提供することができるかを検討し実行することです。



当法人は昨年10月に全国で3番目の社会医療法人として認可されました。

社会医療法人は、県の医療計画に則った医療活動（当院は、救急医療）を、押し進めることで認可されましたが、そもそも医療は社会性の強い業態なので、ある意味では当たり前のことを行っていけばよいとも言えます。

世情は厳しく、いつか聞いた “美しい日本” “セーフティーネットが張り巡らされた国” “元気な日本” “活力ある国づくり” など、程遠い年明け、となりそうですが、我々医療人は頑張って地域住民の皆様の “セーフティーネット” になるべく努力し、“活力” に満ちた毎日の医療活動を行い “元気のある医療法人” でありたいと思います。

その我々の姿を、また、疾患がよくなった患者様の姿が、地域住民の方々から “美しい” と思っただけであれば幸いです。そのためにも努力していきたいと思ひます。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

### 当院の管理栄養士と病院給食を紹介をします

現在栄養科には7人の管理栄養士が在籍し、栄養相談や入院患者様の栄養管理を行っています。今回は病院の給食についてご紹介します。

病院給食は、委託給食会社の栄養士、調理師らとともに、治療の一助となるよう個人に合わせた食事を提供しています。食事の種類



は150種類以上あり、1回あたり約280食を提供しています。常食、軟食、幼児

・小児食では毎食選択メニューを実施する他、月に1回以上の行事食や季節の献立をとり入れ、出産後にはお祝い膳を提供しています。

これからも患者様からのご意見をいただきながら、安心して食べていただけるおいしい給食をめざして、提供していきたいと思ひます。



上 丸瀬朋子 石黒玲子 八木まり 藤山直美  
下 戸崎小百合 友田真理子 堀 弘美

# 新年のご挨拶

社会医療法人 蘇西厚生会

松波総合病院 病院長 山北 宜由

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、厚生労働行政において、年金問題や後期高齢者保険制度が大きな問題となり、それがそのまま山積みになって年が明けました。岐阜県の病院勤務医の数は10万人あたり111人程しかおらず、なんと全国で3番目に少ない状況です。幸いなことに松波総合病院は初期臨床研修医も募集枠一杯に志望者があり、その後の後期研修医も他病院で研修を終えた若い医師も応募してくれる状況にあり、絶対的な医師不足に陥らずに地域中核病院としての役割を果たしていくことができいております。

さて、岐阜県は昨年（2008年夏）「岐阜県保健医療計画」を策定し県ホームページや冊子で広く県民にその内容を公開しています。特にいわゆる「4疾病」といわれる、がん、急性心筋梗塞、脳卒中、糖尿病の診療を重点的に行える病院を具体的にあげて県民に示しておりますが、松波総合病院は、このどれもに対処できる十分な医療体制を提供できる病院です。がん診療につきましては、従来からの腹腔鏡を使ったがん切除術はもちろん、昨年5月PET搭載型ガンマカメラの導入、また新年1月からは放射線治療を再開いたします。消化器がんの早期発見のための消化器内視鏡検査室は昨年8月にプライバシー保護を重視した形に新装改築いたしました。

また、外来のがん化学療法を少しでも苦痛少

なく実施できるように外来化学療法室の改装を11月に済ませ、院内体制もがん診療にかかわる認定専門医だけでなく、専門の薬剤師、看護師の育成に力をいれています。



急性心筋梗塞は以前から当院が最も力を入れて地域医療に貢献している分野のひとつですが、循環器内科医、心臓血管外科医が共同で診療にあたり、昨年8月には心臓血管造影装置の機種を変更し最新の医療を提供できる体制をとりました。

また、昨年4月からは脳血管外科専門医の着任により、脳梗塞の超急性期の薬物療法や脳動脈瘤に対する血管内コイルリング療法（血管内手術）など、最新の治療法を駆使して診療を行っています。従来通り、糖尿病をはじめとする生活習慣病に対しても経験豊富なスタッフによってきめ細かな診療体制をとっていますので、メタボリック症候群はその入り口から重症合併症である心筋梗塞、脳卒中まで十分に対処できる病院となっています。

当法人は昨年10月に救急医療を十分行っている法人として全国で3番目に社会医療法人として認可されたこともあり、本年も地域の中核をなす病院として役割を果たしていく所存ですので、よろしくお願い申し上げます。

## 1月 お知らせ

■糖尿病教室 ※糖尿病が気になる方はどなたでも気軽にご参加ください。

◎入門コース…1回で糖尿病について一通り学べます。

17日(土) 3階講堂にて 午後2時～4時

◎毎週水、金曜日、5階病棟ダイナミックルームにて 午後1時～2時

尚、都合により日時等変更する場合がございますのでご了承ください。

社会医療法人 蘇西厚生会

### 理念

私たちは、地域中核の社会医療法人として地域住民の皆様には、安全で質の高い医療・福祉を効率的かつ継続的に提供する。

### 基本方針

私たちは、医療における安全を重視し、患者様中心の根拠に基づいた医療・福祉サービスを提供します。

私たちは、患者様や利用者様のプライバシーを守り、権利を尊重します。

私たちは、経営の安定と組織の活性化を両立し、職員が働きがいと生活が安定し向上するよう努力します。